

2023年11月事業部会「定例会議(林の日)」議事録

2023.11.12 作成

日 時：2023年11月9日(木) 17:45～19:30

場 所：世田谷区宮坂区民センター 3階 中会議室

参加者：18名(以下敬称略) 長谷川守、脇本和幸、室伏憲治、氏家清高、三井大造、中林和雄、横井行男、小川里花、榎田幹夫、福田正男、横尾敏弘、飯塚義則、飯島雅巳、栗原悦郎、臼井治子、宮入芳雄、藤岡眞、篠原直樹、

欠席者：古谷一祐、丸山正、枝澤修、浅井記子、芝原久、萩原卓、立川洋一、鍛冶健二郎、

議事進行：脇本和幸 書記：臼井治子

議 題

(以下敬称略)

(1) 全体(確認・連絡・報告事項)

1. 森の日報告 10/19(木)臨時森の日の議論 (長谷川)
 - ・各部会の今年度の見込み決算及び来年度の予算案の提出(締切り11/E)
 - ・活動支援助成金のプロジェクトチームの中間報告・隅田まつりの収支報告
 - ・榎田氏の提案・FITの賛助会員の導入 ➡ 見送り
 - ・安全部会の人員増強について ➡ 安全部会で検討
 - ・FIT運営委員会の運営委員の明確化 ➡ 現状は運営委員会に参加する人は運営委員になるということで、検討の余地あり。選出方法について事務局が検討する。
2. 事業部会HP、MLの現況等について (飯塚)
 - ・登録者数は前月から変更なく161名。年内の活動はすべて掲載している。HPのアクセス数は増加傾向にある。
3. 講師派遣(外部案件)マニュアルについて (中林)

講師派遣マニュアルは事業部会・会員ページに掲載予定。会員ページアクセスの仕方はどのくらい会員に周知されているのか、パスワードを知らない人が多いのでは、という懸念はある。内容は現在のマニュアルとそれほど変わってはいないが、次の点は確認をする必要がある。

 - ① 1班の適切な人数は一般の場合7～8名とするが、学校のイベントでは1クラスの人数の関係で10名程度とする。FITの講師派遣と学校のものとは区別して記載したほうがよい。
 - ② 保険に関してはFITスタッフへの保険は主催者側でかけてほしいが、それが難しい場合は「ボランティア保険」、コーン保険の「賠償責任保険」を使うことも可。学校の場合はボランティア保険を使うことができない。主催者との打合せ時に確認をする。

(2) 各担当の報告等について

1. 森林ふれあい推進事業
 - 1) 体験参加者の応募状況について (脇本)
 - ・「高尾山の寺社林を歩いて四国遍路を体感～八十八大師・空海像巡り～」(11/7実施)に氏家清高さん参加予定 ➡ 天候不順により中止
 - ・「奥高尾 初冬の眺望を楽しむハイキング」(12/5実施)に日比典子さん(スタッフも可)予定。
 - ・「氷の華 シモバシラと富士山の展望を楽しむハイキング」(1/9実施)に萩原卓さん参加予定。
 - 2) 来年度の企画(案)募集日程について (長谷川)
 - ・今現在募集中だが、現在7件の応募あり。応募締め切り(11/20)後の12月8日(金)森林センターで企画書事前検討会(10:00～15:00)を実施する。
下記の方が検討会メンバーの予定である。(敬称略)
事業部会副会長(副)長：長谷川、脇本 ふれあい担当：三井 会計：室伏 GC担当：榎田
親子担当：氏家 事業部会長経験者：田口、瀬川 事業部会推薦：中林、飯塚、栗原、飯島
 - 3) 実施マニュアルの見直し等について (脇本)
 - ・次の内容について事業部会MLで意見を求める。その後、内容を12月の事業部会で意見交換をし、決定したい。見直し内容には、事業部会予算との関係もあるため広く意見等を求める。
 - ① 定員40名とあるが、イベントごとに主幹事が適切な人数を設定してやるのがよいのではないか。11月18日のムササビの観察会は夜ということもあり、20名に設定している。また、バスの増便ができず混雑が予想される場合など、時期、イベント内容等を鑑みて人数を設定する。

② 運営協力金に関しても現在 20 名以上 4,000 円、20 名以下 2,000 円を〇%とするのも有りでは？
主幹事手当についても同様。

③ 応募方法は協定書の実施仕様にも書いていないが、往復はがき、メール、フォームメーカー、QR
コードなど、主幹事の裁量で選べるようにしたらどうか。

(実績) 1) 高尾山の隠れた魅力、林道歩きを楽しむ (代読: 長谷川) 2023. 10. 13 (古谷)

・応募者 46 名、当選者 40 名、キャンセル 3 名で 37 名の参加。5 班体制でアシスト 2 名。林道歩きのため平坦なのと道幅が広いので、ゆっくりと植物を観察でき、参加者にも好評だった。

2) 高尾山 秋の親子自然観察会 (代読: 氏家) 2023. 10. 22 (立川)

・当日は 10 家族 23 名 (大人 13 名, 子供 10 名) 参加。応募は 17 家族 43 名あったが、キャンセルが 7 家族となった。インフルエンザとコロナの影響が大きい。応募方法はフォームメーカーが 13 組、メール 4 組で、5 班体制で実施した。5 名の班長の内 2 名が班長が初めてだったため、皆気を引き締めて本番に臨んだ。この所安全面でいろいろとあったため、安全管理には特に気を使ったが、問題もなく終了することができた。当日は森林センターの久保所長も最後まで参加し、挨拶も頂いた。

3) 高尾山の寺社林を歩いて四国遍路を体感～八十八大師・空海像巡り～ 2023. 11. 7 (横井)

・前線通過のため午前 10 時ごろまで雨で、午後は晴れの予報だったが、琵琶滝から 11 丁目、11 丁目から蛇滝までの傾斜の急な上り下りの往復を考えると、谷側に急傾斜箇所も多く危険と判断し、今回は中止と決定し、参加者に連絡した。参加者からは適切な判断、次回を楽しみにしているなど好意的な反応があり、来年度は声掛けして 2 年分楽しんでほしい。

(予定)

1) 晩秋の高尾山 色づいた木々やムササビの飛翔を観察するハイキング (代読: 脇本)

2023. 11. 18 (鍛冶)

・チラシを 599、観光案内所。そのほか FITHP, 新聞 4 社、定年時代などに依頼。応募者 38 名で、メール 34 名、はがき 4 名で 20 名当選とした。班長 3 名、アシスト 2 名

2) もう一つの高尾・南高尾山稜を訪ねる 2023. 11. 22 (篠原)

・現在応募者 35 名。マスコミに掲載されると応募者が多く来るが、載らないと来ない。FITHP を利用する一般の人は、FIT がどういう活動をしているかを見に来る人がほとんどである。イベント情報がよくわかる HP が欲しい。チラシを各所に配るのはよいが、もっと効率よく応募者を増やすやり方を考えたらどうかと思う。また、HP を見ると終わったイベントもまだ載っていたりするので、しっかり更新してほしい。

現在の応募者 35 名の内、40 代 2 名、60 代以上 33 名という状況である。

3) 奥高尾 初冬の眺望を楽しむハイキング 2023. 12. 5 (脇本)

・チラシを 599 と観光案内所に置いたが、599 のチラシが無くなっていたため期待したが、現在の応募者数は 14 名。スタッフ 7 名体制の予定である。体験参加 1 名。

4) 氷の華「シモバシラ」と富士山の展望を楽しむハイキング 2024. 1. 9 (室伏)

・現在の応募者は 1 名。班長 5 名、アシスト 2 名、体験参加 1 名。

5) 相模湖から小仏城山を経て高尾山へ真冬のハイキング 2024. 1. 23 (藤岡)

・今回アプローチを変えようかと考えたが、例年と同様とした。昨年は大寒波の襲来とコロナの影響もあり、30 名の応募が当日に 15 名のキャンセルが出て、参加者 15 名となった。今年は 40 名募集で 5 班体制で実施予定。

6) 魅力満載 冬の高尾山を歩く 2024. 2. 6 (三井)

・チラシと活動計画書は事業部 ML にて送ってある。定員 40 名、班長 6 名で実施予定。

篠原さんから、11 月 22 日の南高尾山稜のふれあい時にチラシを配ることが可能なので、チラシを篠原さんあてに送ってほしいとのこと。

2. 田園調布学園土曜プログラム (小川)

(実績) 10 月 28 日 (土) 初めての草木染めに挑戦 主幹事: 高須賀

・参加人数 25 名、FIT 会員 4 名 ゴム手袋持参とお願いしていたが、忘れる生徒が多く、10 数組の貸し出し用手袋では足りず、スタッフのものまで貸し出した。

(予定) 11 月 25 日 (土) 哺乳動物と野鳥の生き方を知る 主幹事: 藤原

(その他)・現在来年度の講座の日程調整をしているが、昨年度 8 アイテムの内 7 アイテムは日程が決まり、1 アイテムに栗原さん、横尾さんでクラフトの講座ができないかを打診。快く引き受けて頂く。会議終了後に小川さんと打ち合わせ予定。(長谷川さん推薦)

来年度の講座に関しては 11 月 29 日までに学校に連絡する予定。(小川)

3. クラフト等イベント担当（横尾・栗原）

（予定）11月18日（土）、19日（日） 八王子いちょう祭り 主幹事：丸山

・参加者（18日：7人、19日：11人）、出店アイテムなどは決定。

会場：西浅川児童公園、「お日の森くらぶ」と共同で出店予定。

（情報）「緑のフェスティバル」主催団体の国土緑化推進機構から来年度実施に向けて、出店可能な団体にアンケート調査を依頼。FITの回答として、丸山さんが記入して提出。（代読：長谷川）

① 来年5月頃実施したいが出店が可能か？：○

② 1日の実施でも出店できるか？：○

③ 会場の希望はあるか？：高尾599前広場 等

4. 高尾山GC作戦（楨田）

（実績）11月4日（土）第150回 小仏～城山コース 集合：高尾駅北口 8時20分

・一般参加者27名 FIT12名 計39名で実施した。スタッフ9名、6班体制。

（予定）12月2日（土）第151回 稲荷山コース 集合：森林ふれあい推進センター 8時30分

・フォームメーカーにて50名募集 締め切りは11月24日 下見11月25日

5. 低山はいかい（福田）

（実績）10月29日（日） 山手線内最高峰箱根山、目白台の名園散策、目白、池袋の近現代建築鑑賞

主幹事：小田野

・参加者17名 早朝から雨で一時はどうなるかと思われたが、集合時間の午前8時半にはほぼ上がり、その後は晴れ間ものぞくなど、快適なハイキングとなった。

（予定）11月22日（水） 御岳山の紅葉を楽しむ

主幹事：福田

・昨年中止になった「御岳山」を一部コース変更して行う。締め切り11月17日（金）申し込み：FITML

6. 講師派遣（中林） 別紙参照

（実績）

10月25日（水） 調布市スポーツ協会「リフレッシュハイキング」 主幹事：福田

・「景信山の秋を楽しむ、爽やかなハイキング」参加者20名。調布市スポーツ協会3名。FITからは、班長3名、アシスト1名の4名体制で実施した。快晴で爽やかな風の中、絶好のハイキングとなった。アンケート結果も全員満足だった。

10月28日（土） 八王子生涯学習フェスティバル市民講座

主幹事：長谷川

・「魅力満載 高尾山～らんまんの彩り わくわくの学び～」という講演を八王子クリエイティブホールにて実施した。参加者54名、スタッフ（主催者5名）、講師：FIT長谷川守、アシスト中林和雄
パワーポイントで高尾山の魅力を紹介。環境、歴史、地形などの全般、主に草花の写真を紹介。また、牧野富太郎の高尾山の植物に関するかわりなどを紹介。レモンエゴマの香りを体感してもらうために実物を回覧。参加者は最後まで関心を持って聞いていたように思う。

（予定）11月27日（月） 八王子市立第三小学校・高尾山登山

主幹事：三井

・FITスタッフ保険は学校側で対応、費用はFITスタッフ負担。

下見11/20（月）、FITスタッフ13人、12班体制で実施予定。（雨プロ対応）

7. 会計報告 別紙参照

11/8 会計報告資料送付、事業部会全体収支 現在残高（11/9）¥282,506-

以 上